



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月12日

上場会社名 星和電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6748 URL http://www.seiwa.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 望月 友彦 TEL 0774-55-8181
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	11,849	△14.4	△754	—	△752	—	△309	—
30年3月期第3四半期	13,845	10.9	△560	—	△563	—	△447	—

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 △583百万円 (—%) 30年3月期第3四半期 △272百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	△23.51	—
30年3月期第3四半期	△37.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	20,764	9,873	47.4	749.10
30年3月期	25,692	10,588	41.1	803.86

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 9,849百万円 30年3月期 10,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△11.0	0	—	△50	—	200	△66.2	15.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	13,238,700株	30年3月期	13,238,700株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	90,665株	30年3月期	90,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	13,148,035株	30年3月期3Q	12,091,335株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に設備投資も増加基調で推移し、雇用環境の改善、個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調が継続しました。しかしながら、米中貿易摩擦の長期化やそれに伴う中国経済の減速、中東における地政学的リスクなど、景気の先行きは依然として不透明な状況にありました。

このようななか、当社グループにおきましては、マーケティング機能の拡充とソリューション営業力の強化を図り、競争力ある新商品の開発と生産体制の確立により収益性の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は118億49百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。営業損失は7億54百万円（前年同四半期は5億60百万円の損失）、経常損失は7億52百万円（同5億63百万円の損失）となりました。また、特別利益として厚生年金基金解散損失引当金戻入額を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純損失は3億9百万円（同4億47百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの情報機器事業及び照明機器事業の公共投資関連の売上高は通常の形態として、他の四半期に比べ第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(情報機器事業)

主力製品であります道路情報機器において、高速道路向けの売上で大型物件のあった前年同四半期に比べ減少しました。この結果、売上高は29億33百万円（前年同四半期比30.3%減）となりました。利益面では、前年同四半期に比べ採算性の良い案件の売上がこの期間に上がったことにより一時的に改善し、セグメント損失は8億34百万円（前年同四半期は10億80百万円の損失）となりました。

(照明機器事業)

民間設備投資関連の産業用照明器具においては、LED照明器具の売上が堅調に推移し前年同四半期に比べ増加しました。一方、公共投資関連においては、トンネル照明器具の売上で大型物件があった前年同四半期に比べ大きく減少しました。この結果、売上高は44億98百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。利益面では、売上の減少により、セグメント利益は1億84百万円（前年同四半期比65.4%減）となりました。

(コンポーネント事業)

配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材は前年同四半期に比べ売上が微減となりましたが、エアコン用の配管保護機材は前年同四半期に比べ増加しました。また、電磁波環境部品は前年同四半期に比べ増加しました。この結果、売上高は41億91百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。利益面では、電磁波環境部品の売上減少の影響と産業用配線保護機材の原材料コストの上昇により、セグメント利益は7億70百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。

(その他の事業)

商品仕入販売は1億37百万円、情報サービスなどは88百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は2億26百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。セグメント損失は55百万円（前年同四半期は40百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ49億27百万円減少し、207億64百万円となりました。負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少及び短期及び長期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ42億12百万円減少し、108億91百万円となりました。純資産につきましては、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7億15百万円減少し、98億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績ならびに今後の市場環境の見直しを受け、前回の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成31年2月12日）公表いたしました「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,519,039	2,233,761
受取手形及び売掛金	11,603,088	5,336,861
有価証券	—	75,097
商品及び製品	1,033,682	1,863,610
仕掛品	236,558	725,694
原材料及び貯蔵品	2,618,779	2,880,573
その他	115,198	369,532
貸倒引当金	△139,660	△64,512
流動資産合計	17,986,685	13,420,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,408,846	5,424,639
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,516,903	△3,609,669
建物及び構築物（純額）	1,891,943	1,814,970
その他	6,263,939	5,725,350
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,116,721	△4,550,589
その他（純額）	1,147,218	1,174,760
有形固定資産合計	3,039,161	2,989,731
無形固定資産		
投資その他の資産	576,848	516,205
投資有価証券	2,553,010	2,262,580
退職給付に係る資産	415,941	434,263
長期未収入金	383,400	383,400
その他	1,154,175	1,173,082
貸倒引当金	△416,776	△414,975
投資その他の資産合計	4,089,751	3,838,352
固定資産合計	7,705,761	7,344,289
資産合計	25,692,447	20,764,907
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,493,775	3,417,143
短期借入金	2,979,129	2,834,093
1年内返済予定の長期借入金	1,279,284	1,039,284
未払法人税等	132,978	5,058
賞与引当金	278,864	100,938
受注損失引当金	124,224	341,766
その他	1,410,461	1,057,517
流動負債合計	11,698,716	8,795,801
固定負債		
長期借入金	2,558,935	1,835,722
役員退職慰労引当金	22,690	22,690
環境対策引当金	18,396	18,396
厚生年金基金解散損失引当金	509,746	180,348
退職給付に係る負債	2,058	1,416
その他	293,569	37,428
固定負債合計	3,405,395	2,096,002
負債合計	15,104,111	10,891,804

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,648,406	3,648,406
資本剰余金	3,943,421	3,943,421
利益剰余金	1,961,299	1,520,661
自己株式	△62,460	△62,460
株主資本合計	9,490,665	9,050,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	704,462	444,082
為替換算調整勘定	128,243	132,434
退職給付に係る調整累計額	245,859	222,728
その他の包括利益累計額合計	1,078,565	799,246
非支配株主持分	19,104	23,829
純資産合計	10,588,335	9,873,103
負債純資産合計	25,692,447	20,764,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	13,845,724	11,849,330
売上原価	11,704,320	10,034,795
売上総利益	2,141,403	1,814,534
販売費及び一般管理費	2,701,438	2,568,889
営業損失(△)	△560,034	△754,354
営業外収益		
受取利息	13,455	16,581
受取配当金	34,319	35,843
不動産賃貸料	26,038	26,038
受取補償金	31,596	11,386
その他	21,889	36,647
営業外収益合計	127,300	126,497
営業外費用		
支払利息	40,259	33,428
売上割引	62,852	67,373
シンジケートローン手数料	14,869	14,250
為替差損	3,590	998
その他	8,737	8,630
営業外費用合計	130,309	124,679
経常損失(△)	△563,044	△752,536
特別利益		
投資有価証券売却益	10,275	6,944
固定資産売却益	4,999	—
出資金売却益	3,529	—
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	329,397
特別利益合計	18,805	336,341
特別損失		
固定資産除却損	21,703	8,633
固定資産売却損	506	717
投資有価証券売却損	4,556	5,097
投資有価証券評価損	—	260
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	100	—
特別損失合計	26,867	14,708
税金等調整前四半期純損失(△)	△571,106	△430,903
法人税、住民税及び事業税	51,265	27,029
法人税等調整額	△177,063	△153,500
法人税等合計	△125,797	△126,470
四半期純損失(△)	△445,309	△304,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,438	4,724
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△447,748	△309,157

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純損失(△)	△445,309	△304,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	170,929	△260,379
為替換算調整勘定	9,638	4,191
退職給付に係る調整額	△8,140	△23,131
その他の包括利益合計	172,427	△279,319
四半期包括利益	△272,882	△583,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,320	△588,476
非支配株主に係る四半期包括利益	2,438	4,724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,208,906	5,304,801	4,099,666	13,613,374	232,349	13,845,724	—	13,845,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	30	4,027	4,058	132,043	136,102	△136,102	—
計	4,208,906	5,304,832	4,103,694	13,617,433	364,393	13,981,826	△136,102	13,845,724
セグメント利益又は損失(△)	△1,080,804	532,929	872,230	324,355	△40,662	283,692	△843,727	△560,034

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△843,727千円には、セグメント間取引消去39,374千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△883,101千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,933,591	4,498,101	4,191,016	11,622,709	226,621	11,849,330	—	11,849,330
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	2,696	2,696	132,703	135,399	△135,399	—
計	2,933,591	4,498,101	4,193,712	11,625,405	359,324	11,984,730	△135,399	11,849,330
セグメント利益又は損失(△)	△834,733	184,292	770,521	120,080	△55,346	64,733	△819,088	△754,354

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△819,088千円には、セグメント間取引消去22,015千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△841,103千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

(参考情報)

1. 当期(31年3月期)の業績(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(30年3月期)		当四半期(31年3月期)		対前四半期増減		前期(30年3月期)	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
業績	売上高	13,845	100.0	11,849	100.0	△1,996	△14.4	23,596	100.0
	営業利益	△560	△4.0	△754	△6.4	△194	—	760	3.2
	経常利益	△563	△4.1	△752	△6.4	△189	—	755	3.2
	親会社株主に帰属する当期純利益	△447	△3.2	△309	△2.6	138	—	591	2.5
配当金(単位:円)		—	—	—	—	—	—	10	—

2. 部門別売上高・受注状況(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(30年3月期)		当四半期(31年3月期)		対前四半期増減		前期(30年3月期)	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)
売上高	情報機器	4,208	30.4	2,933	24.7	△1,275	△30.3	8,900	37.7
	照明機器	5,304	38.3	4,498	38.0	△806	△15.2	8,469	35.9
	コンポーネント	4,099	29.6	4,191	35.4	91	2.2	5,348	22.7
	その他	232	1.7	226	1.9	△5	△2.5	878	3.7
	合計	13,845	100.0	11,849	100.0	△1,996	△14.4	23,596	100.0
受注高	情報機器	5,377	35.9	6,261	38.7	884	16.4	9,277	41.5
	照明機器	5,198	34.7	5,582	34.5	383	7.4	6,702	30.0
	コンポーネント	4,175	27.9	4,113	25.4	△61	△1.5	5,485	24.6
	その他	232	1.5	226	1.4	△5	△2.5	878	3.9
	合計	14,984	100.0	16,184	100.0	1,200	8.0	22,344	100.0
受注残高	情報機器	5,022	65.9	7,559	79.2	2,536	50.5	4,231	81.2
	照明機器	2,380	31.3	1,803	18.9	△576	△24.2	719	13.8
	コンポーネント	213	2.8	177	1.9	△36	△16.9	262	5
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	7,616	100.0	9,540	100.0	1,924	25.3	5,214	100.0

3. その他

(単位:百万円)

		前四半期(30年3月期)	当四半期(31年3月期)	対前四半期増減	前期(30年3月期)
		金額	金額	金額	金額
その他	設備投資	417	223	△193	465
	減価償却費	351	366	15	480
	研究開発費	190	248	57	269

4. 当期(31年3月期)の業績予想(連結)

(単位:百万円)

		通期予想			
		予想		対前期増減	
		金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
業績	売上高	21,000	100.0	△2,596	△11.0
	営業利益	0	—	△760	—
	経常利益	△50	△0.2	△805	—
	親会社株主に帰属する当期純利益	200	1.0	△391	△66.2
配当金(単位:円)		10	—	0	—

部門別売上高予想

(単位:百万円)

		通期予想		対前期増減	
		金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	情報機器	7,350	35.0	△1,550	△17.4
	照明機器	7,350	35.0	△1,119	△13.2
	コンポーネント	5,400	25.7	51	1.0
	その他	900	4.3	21	2.4
	合計	21,000	100.0	△2,596	△11.0

その他の予想

(単位:百万円)

	通期予想	対前期増減
	金額	金額
設備投資	350	△115
減価償却費	500	19
研究開発費	350	80